

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年6月10日

福岡市長 高島 宗一郎 殿

提出者

住 所 福岡市南区大楠3丁目1番1号

氏 名 福岡赤十字病院

院長 中房 祐司

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 092-521-1211

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第11項の規定に基づき、令和5年度の特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	福岡赤十字病院
事業場の所在地	福岡市南区大楠3丁目1番1号
事業の種類	医療業
特別管理産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

特別管理産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	140 t	全処理委託量	140 t
自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	t
自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	t
自ら中間処理により減量する 特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t

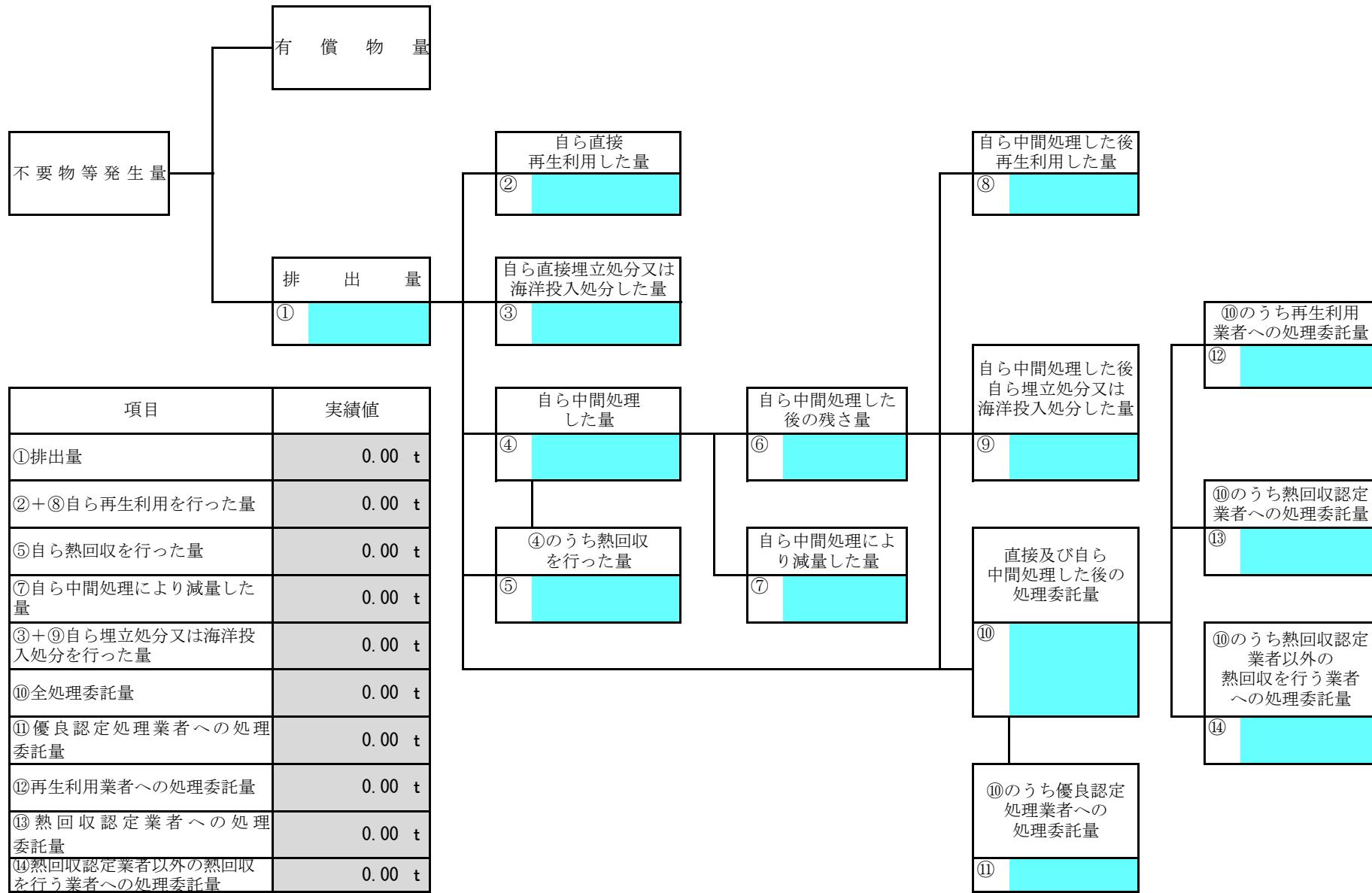
電子情報処理組織の使用に関する事項

特別管理産業廃棄物排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	前々年度 153.92 t 前年度 142.35 t
(電子情報処理組織の使用に関して実施した取組)	
すでに導入済み、来年度も利用予定	

※事務処理欄

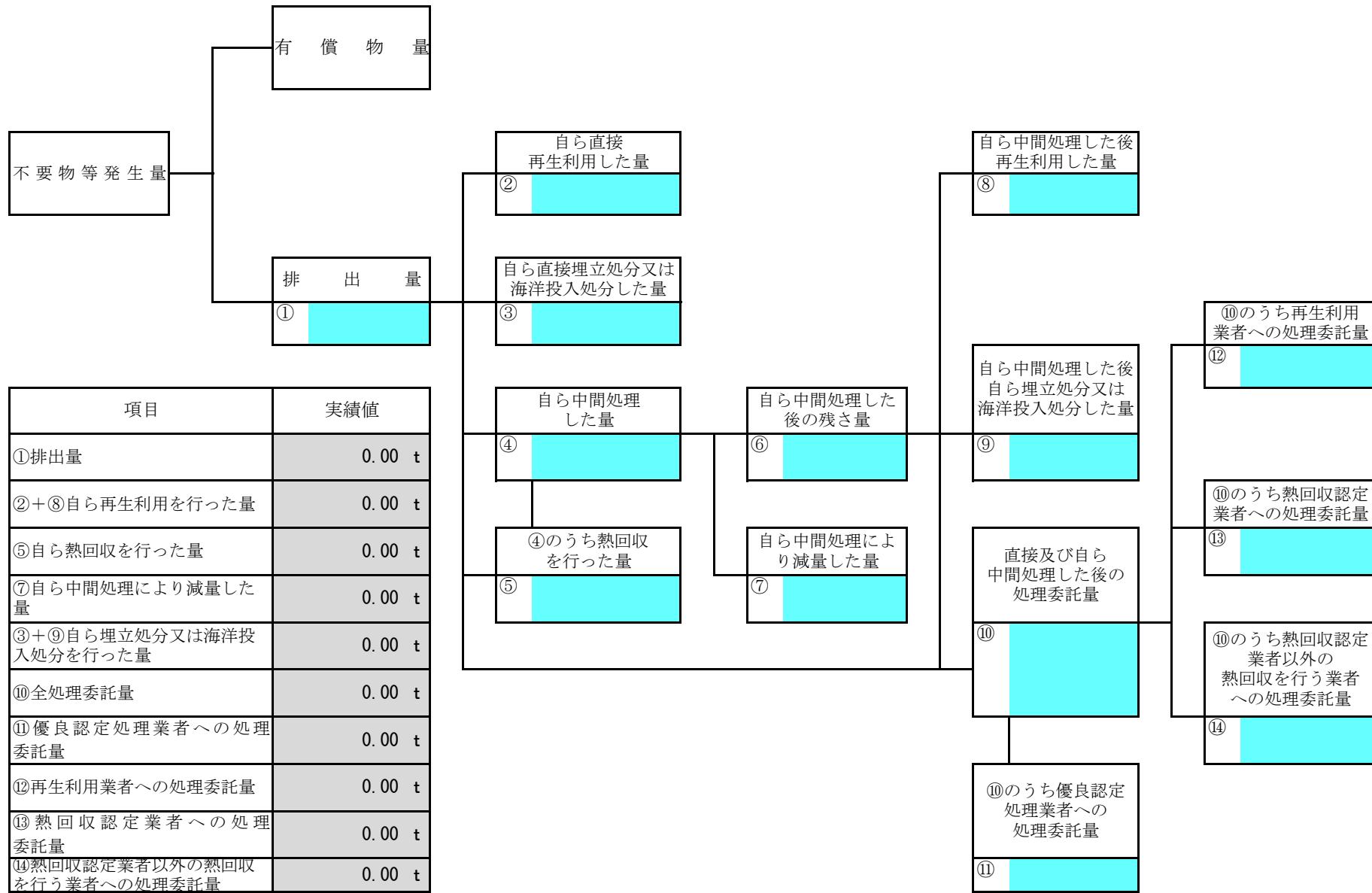
計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類 :)



計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類 :)



備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「特別管理産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の特別管理産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた特別管理産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした特別管理産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 特別管理産業廃棄物の種類が2以上あるときは、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前々年度及び前年度における特別管理産業廃棄物の排出量(ポリ塩化ビフェニル廃棄物(令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。)を除く。)並びに電子情報処理組織使用義務者にあっては前年度に実施した電子情報処理組織の使用に関する取組(情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第8条の31の4に該当したときは、その旨及び理由を含む。)について記入すること。
- 8 ※欄は記入しないこと。

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和6年6月10日

福岡市長 高島 宗一郎 殿

提出者

住 所 福岡市南区大楠3丁目1番1号

氏 名 福岡赤十字病院 院長 中房 祐司

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 092-521-1211

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

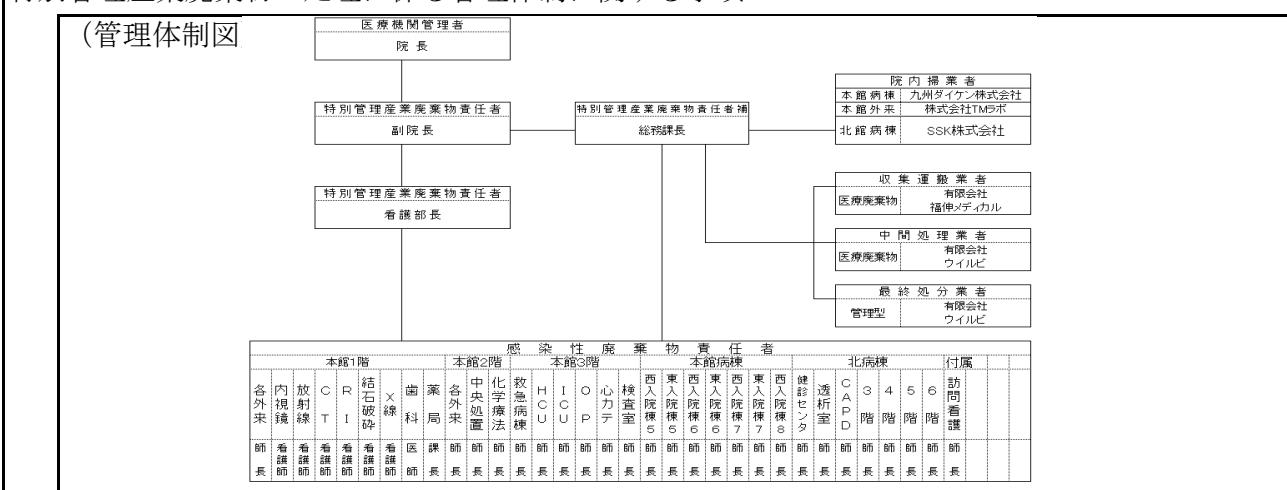
事業場の名称	福岡赤十字病院
事業場の所在地	福岡市南区大楠3丁目1番1号
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	医療業
②事業の規模	総合病院(511床)
③従業員数	1,127人
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙(1)の通り

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】		
①現状	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物
	排出量	142.35 t
(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】	
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物
(今後実施する予定の取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> 院内ラウンド活動（特別管理産業廃棄物容器内の点検）の継続。 Covid19の5類移行に伴い、感染性廃棄物の総量は減ったが、感染リスクを抑えるために一部防護具等の着用継続している。その中で発生抑制および感染リスクが発生しない範囲での再利用推進の呼びかけを行い、コスト削減に向け職員の意識向上を図る。 	

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	<ul style="list-style-type: none"> 特別管理産業廃棄物容器の種類（段ボール容器等）を増やし、今まで以上の分別廃棄としている。 容器の足踏みペダルに写真付きリストを貼り、分別の意識向上を図っている。
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	<ul style="list-style-type: none"> 院内ラウンド活動の継続。 新規採用職員向けの特別管理産業廃棄物研修会の計画。

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 特別管理産業廃棄物の量	t	t
②計画	(これまでに実施した取組)		
	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	142.35 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)			
・処理委託業者、回収清掃業者と病院担当者間でのミーティングを実施。			

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	140 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
電子情報処理組織の使用に関する事項	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	【前年度（令和5年度）実績】		
電子情報処理組織の使用に関する事項	特別管理産業廃棄物 排 出 量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	142.35	t
	(今後実施する予定の取組等)		
すでに導入済み、来年度も利用予定			
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の14第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前年度の特別管理産業廃棄物の全発生量(ポリ塩化ビフェニル廃棄物(令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。)を除く。)を記入すること。その量が50トンを超える者にあっては、今後の電子情報処理組織の使用に関する取組等(情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第8条の31の4に該当するときは、その旨及び理由を含む。)について記入すること。
- 8 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 9 ※欄は記入しないこと。

特別管理産業廃棄物処理計画書（第2面～第5面）別紙

単位：トン（t）

特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程

福岡赤十字病院					
各部署	各部署	各部署	各部署	各部署	各部署
院内清掃業者（移動）		委託業者 九州ダイケン株式会社・SSK株式会社・株式会社TMラボ 特別管理産業廃棄物容器に入れ専任者にて飛散・流出のないよう速やかに移動しています。			
病院内保管場所		保管場所は、感染性廃棄物保管場所の表示をつけ管理責任者のもと通常は施錠をおこない極力短期間の保管としています。			
収集運搬業者		委託業者 有限会社 福伸メディカル 毎日回収			
		委託業者 大谷化学工業 株式会社 月1回収			
中間処理業者		委託業者 有限会社 ウイルビ 処理方法:焼却 処理能力 150kg/時、3.6t/日 (24時間) 焼却温度 固定焼却炉 MKY3S 排気ガス処理設備 800°C~1000°C 熱しやすく減量 10%以下 廃水処理設備 湿式スクラバー・バグフィルター			
		委託業者 株式会社 ソイルマネジメント 処理方法:薬剤固化・造粒 処理能力 241m³/日 (8時間)			
		委託業者 アサヒブリテック 株式会社 処理方法:焼却 処理能力 86m³/日 (24時間)			
最終処分業者		委託業者 有限会社 ウイルビ 設置場所 福岡県嘉麻市上山田1096番地の5 最終処分場 管理型 設置及び許可年月日 設置年月日 昭和55年1月30日 許可年月日 平成27年9月26日 施設の容量 埋立面積 6,033m² 埋立容量 52,000m³			
		委託業者 株式会社 大和 設置場所 大分県中津市大字田尻字余水川新開2501-1 最終処分場 管理型 設置及び許可年月日 設置年月日 昭和61年11月25日 許可年月日 平成29年3月7日 施設の容量 埋立面積 47,532m² 埋立容量 601,100m³			
		委託業者 ひびき灘開発 株式会社 設置場所 福岡県北九州市若松区大字小竹地先 最終処分場 管理型 設置及び許可年月日 設置年月日 平成10年10月1日 許可年月日 平成31年11月6日 施設の容量 埋立面積 202,000m³ 埋立容量 2,579,000m³			
		委託業者 住吉工業 株式会社 設置場所 山口県下関市大字高畠字大谷東平161番地の4、字いのす161番地、字出口51番地 最終処分場 管理型 設置及び許可年月日 設置年月日 平成9年12月18日 許可年月日 平成30年12月1日 施設の容量 埋立面積 33,675m³			